

中国残留邦人を知る

日本語学習発表会

3月9日「中国残留邦人を知る集い 日本語学習発表会」がエルパーク仙台で開催され、一般の方84名、東北各県から帰国者72名が集い、156名の参加がありました。中国残留邦人等が生まれた背景の説明やDVDの鑑賞、帰国者本人の体験談は多くの観客に感動を与えました。

3月9日「了解遺華日本人の集い 日语学习发表会」在エルパーク仙台召开,84名来宾,72名来自东北各县的归国者们,共计156名聚集一堂。通过对产生遗华日本人背景的解释,鉴赏录像片以及归国者本人的体验谈,使众多的观众深受感动。

永遠の平和を強く訴えられました。 笹原キヌ子さん (山形県)



苦勞して1級工業簿記の資格を取得しました。 相馬清寛さん (岩手県)



勇壯な太極拳 (山形県)



ドンパン節 (秋田県)



大正琴の演奏 (岩手県)



縄文服で登場 (青森県)



創作劇「竹取物語」(宮城県)



東北圏域の帰国者のみなさん

学習発表会の感想

学習発表会は堂々とした合唱の歌声で開幕しました。日本語教室のみなさんはわくわく、ドキドキしながら魅力あふれる演劇をしたり、歌で覚える日本語で楽しく歌ったりしました。そこには11年のみなさんの努力が表われていました。私は会場に展示されたパソコンの作品、絵手紙、書道を見て大きく驚かされました。11年の間のみなさんの変化はとて大きかったです。

創作劇「竹取物語」を始める時、みんな少し緊張した表情で歩いて舞台に出ました。しかし会場のみなさんの拍手の声にはげまされました。所長と先生たちも交じって演出は大成功しました。拍手の音が高らかに響きわたりました。

漢字Iの皆さんの「その漢字の意味は何ですか」とか、先生の「ハンドベル演奏」とか岩手県の皆さんの「大正琴・朗読・歌」と秋田民謡「ドンパン節」は素晴らしかったですね。発表会の情景は美しい表現で魅力あふれていました。

これからも日本語を勉強することや交流活動に参加することを続けたいと思います。(楊 玉符)



学习发表会在嘹亮的合唱歌声中拉开了序幕。

日语教室的各位欢欣雀跃,面带紧张却惟妙惟肖地表演了演剧,唱歌学日语的各位欢快地演唱了歌曲。展现了11年来大家努力的成果。让我深感惊叹的是会场展示的电脑,画手信和书道的作品。11年来,大家发生了极大的变化。

轮到表演创作剧「竹取物语」时,大家都略带紧张的表情走上舞台。但是,在会场热烈的掌声激励下,加之所长和讲师们的出演,使演剧获得了极大的成功。热烈的掌声响彻会场。

汉字I各位表演的「这个汉字是什么意思」,讲师们的「手铃演奏」,岩手县各位的「大正琴・朗読・歌曲」以及秋田民谣「ドンパン節」都太精彩了。绘声绘色的表演使整个发表会充满了热情洋溢的气氛。

今后也要努力学习日语并积极的参加各种交流活动。(楊 玉符)

避難訓練

6月12日は「県民防災の日」で、県民総参加で防災訓練を毎年実施しています。センターでも大規模地震が発生したことを想定して避難訓練が行われました。エレベーターが止まり帰国者のみなさん、5階の教室から階段を降りて避難するのが大変になってきました。



6月12日是「县民防灾日」,每年都实施由全县民参加的防灾训练。本中心也设想发生了大规模的地震,进行了避难训练。电梯停止使用,归国者们从5楼的教室走楼梯进行避难,着实感到越来越困难了。

東北連絡会

6月8日、東北各県の自治体担当者、支援相談員また、厚生労働省からは五十嵐室長補佐に参加いただき、東北ブロック中国帰国者支援機関連絡会が当センターで開催されました。今回は中国残留邦人等の高齢化に対する、介護支援事業や各県の取り組み等様々な情報交換を行いました。



6月8日,在本中心召开了由东北各县的自治体负责人,支援相談员及来自厚生劳动省的五十嵐室长辅佐参加的东北北部地区中国归国者支援机关联络会。这次,针对遗华日本人等高龄化问题,在介护支援事业以及各县的支援情况等方面进行了多方的信息交换。